

さりげない「心遣い」

家族みんなにとって快適な住まいに、いつまでも暮らし続けていきたい。

安全・安心で、使いやすい。それは基本だけれど、それだけではちよつと物足りない。

毎日の暮らしの中でもほつと心をほぐしてくれるような心地よさを感じられれば、

もっと愛着を持って暮らしていきたいのではないだろうか。

そう考えた積水ハウスは、従来のユニバーサルデザインから一步進んで

心地よさも加えた「スマートユニバーサルデザイン（スマートUD）」をご提案しています。

今号では、「スマートUD」について、そのルーツをたどりながら考察してみました。



「六甲アイランドCITY W7Residence」モデルルームの玄関・廊下。靴の脱ぎ履きをスムーズに行えるよう、ベンチと手すりを提案しています（オプション）。ゆるやかなカーブを描くベンチは空間になじみ、手すりは握ったときに心地いい草巻きになっています。また、ドアノブが突出しない廊下は広いだけでなく、すっきりして見た目にも美しい空間になっています。

